

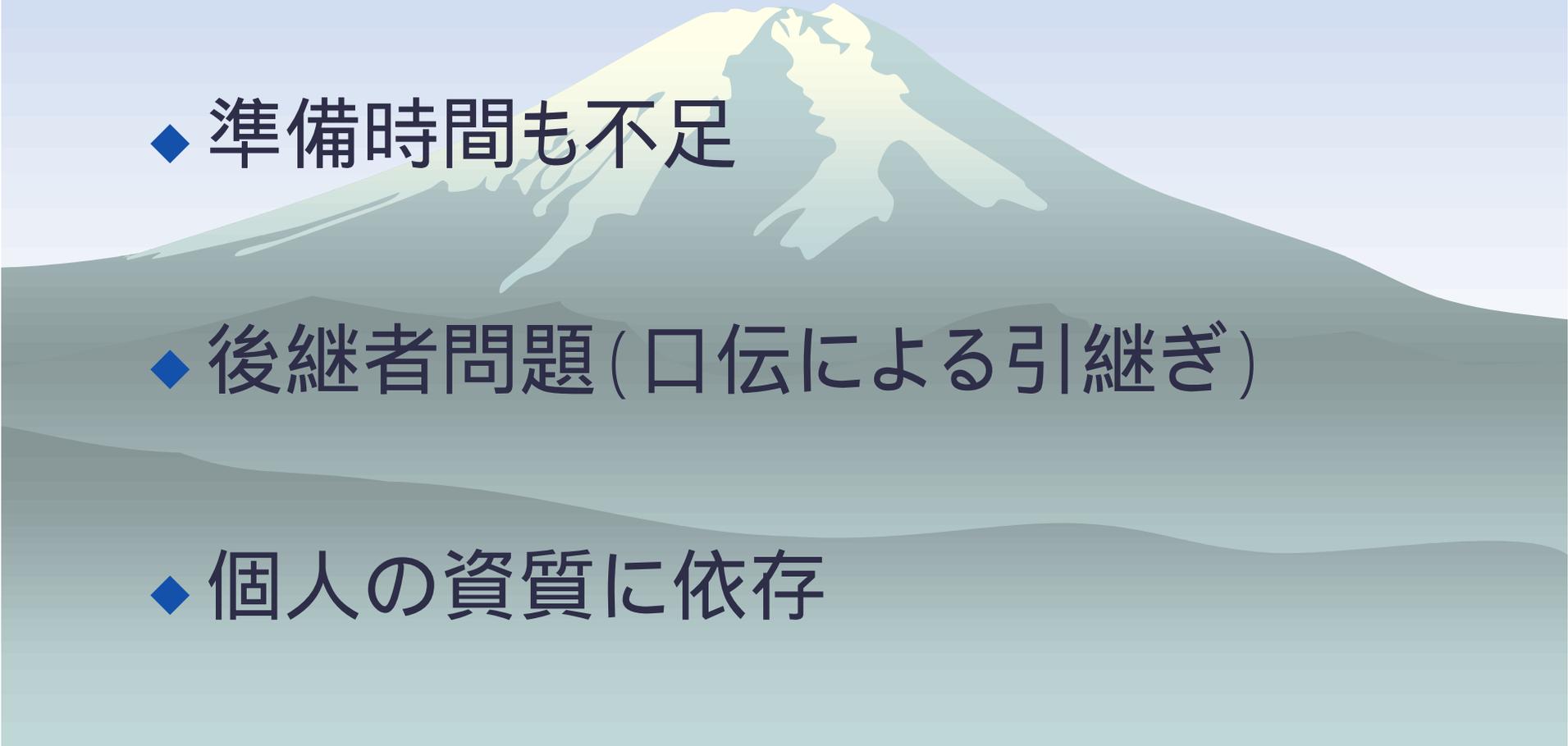
平成19年度学術情報リテラシー教育担当者研修

NII会場

ガイダンス技能の継承 職員相互の情報共有と蓄積

7班 職員の技能・資質(研修などを含む)

ガイダンス担当職員の置かれている 現状

- ◆ 人員不足 担当がごく少人数
 - ◆ 準備時間も不足
 - ◆ 後継者問題(口伝による引継ぎ)
 - ◆ 個人の資質に依存
- 



もしも明日、担当者が
してしまったら...？

そんな状況の改善・解決のために・・・

- ◆ マニュアルの作成
- ◆ 検索キーワードのデータベース作成
- ◆ 実施内容と改善点の記録
それらを電子ファイルで残す
- ◆ 新人に受講させて、担当者予備軍に
- ◆ **全員で、共有・蓄積・改善**

期待される効果

- ◆ 引継ぎがスムーズに行なえる
- ◆ 「誰でも」「いつでも」実施しやすくなる
- ◆ 内容と質を、維持・向上できる
- ◆ 若手を育成できる

さらなる飛躍を目指して

【スキルアップ案(知識編)】

- ◆ ニーズにあわせた事例を研究
(例題や検索例)
- ◆ シラバスを読みこみ、教員と連携

サブジェクト・ライブラリアンに通ずる

さらなる飛躍を目指して

【スキルアップ案(技術編)】

- ◆ 丹念な準備と、リハーサルをおこなう
- ◆ 相互に質を高める努力を怠らない
前向きな批評をして、素直にとりいれる
- ◆ 自信を持ってガイダンスに臨める
- ◆ 聴く側も関心を持てる、安心して聴ける



ご静聴ありがとうございました！